

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和 6 年度）

雇用契約を締結していた全ての
利用者における延べ労働時間

22,626

時間

雇用契約を締結していた延
べ利用者数

4,351

人

利用者の1日の平
均労働時間数

5.20

時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和 4 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

19,674,032

円

利用者に支払った資金
総額

26,153,311

円

収支

▲ 6,479,279

円

前々年度（令和 5 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

23,490,141

円

利用者に支払った資金
総額

23,448,687

円

収支

41,454

円

前年度（令和 6 年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

23,896,624

円

利用者に支払った資金
総額

23,845,170

円

収支

51,454

円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（6 年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検奨励
に関する制度を定めている ☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を
定めている ☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
に関する制度を定めている ☐

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を
定めている ☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を
定めている ☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を
定めている ☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度
を定めている ☐

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を
定めている ☒

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している ☒
◎外部研修、もしくは内部研修を
1回以上実施している。 ☒
※研修名 東大阪市障害者虐待防止講演会
研修講師 大崎 年史
実施日・受講者数 3月14日 4人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において
1回以上発表している ☐
※研修、学会等名
実施日 月 日
※学会誌等名
掲載日 月 日
発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☐
※先進的事業者名
実施日/参加者数 月 日 人
※他の事業所名
実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上
参加している。 ☒
※商談会等名 OSAKAビジネスフェア2024
主催者名
日時 令和6年11月22日
内容 情報交換の場等を設けることで、
今後のビジネスチャンスのきっかけをつくる。

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している ☒
◎当該人事評価制度を周知している ☒
人事評価制度の制定日 7年3月20日
人事評価制度の対象職員数 5名
うち昇給・昇格を行った者 5名
当該人事評価制度の周知方法
職員会議にて周知している

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している ☒
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」
を受講している ☐
※配置期間 4月1日～3月31日
就業時間 8時30分～16時30分
職務内容 職業指導員

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている ☐
※評価を受けた日 月 日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている ☐
※認証を受けた日 月 日
規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、
経営改善計画書へ提出した。 ☐
※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。